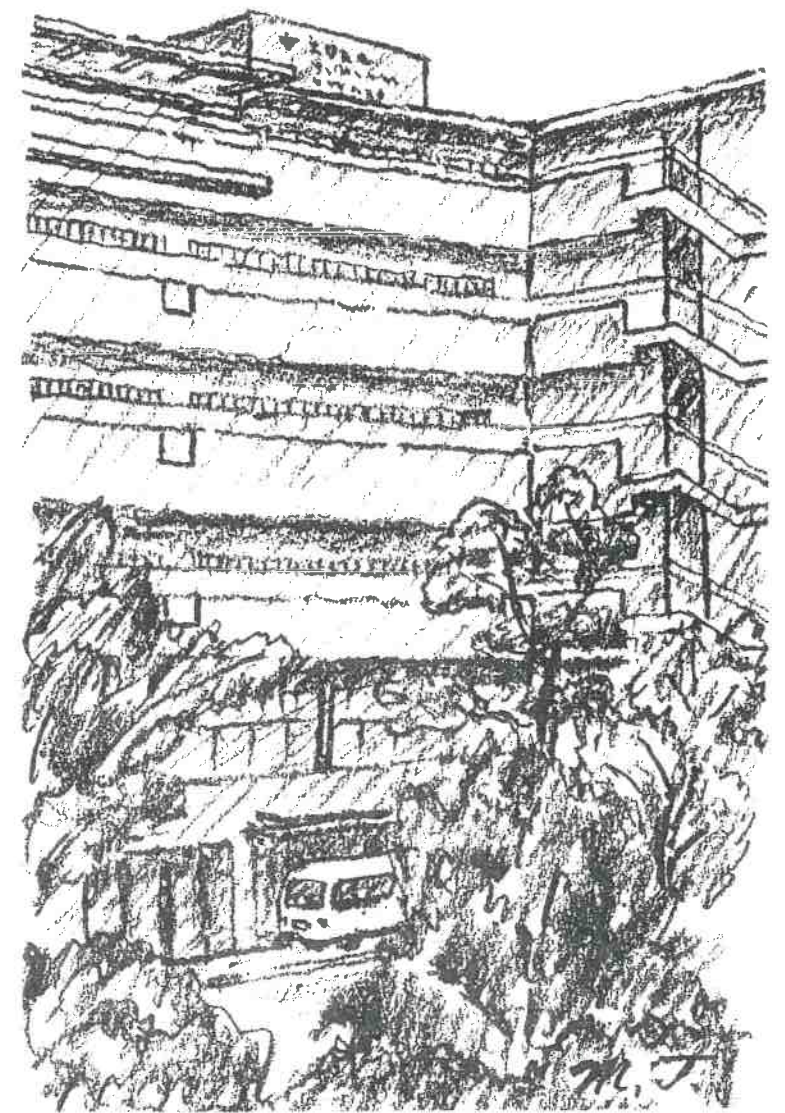


ふれあい 雪谷

平成9年
あさがお号



【特別養護老人ホーム池上】樽村昌安さんの作品

特別養護老人ホーム池上

高齢化社会から高齢社会へと、我が国の歴史にも世界にも例をみない速度で、超高齢社会へと進んでいます。

高齢者の中の、身の回りのことが自分では出来ず、自宅において介護を受けることが困難な高齢者をお預かりし、介護をするところが特別養護老人ホームです。

大田区内には、区立の特別養護老人ホームが5箇所あり、「特別養護老人ホーム池上」は2番目に建設され、平成3年2月にオープンしました。

建物は大田区が建設し、管理・運営を社会福祉法人池上長寿園に委託しております。

当施設の入所定員は100名で、入居者の男女比は男性2、女性8の割合で、最高齢者は97歳、平均年齢は82歳です。

入居者は、身体の障害、痴呆、病弱等の介助が必要な方々で、365日24時間の態勢で移動、食事、入浴、排泄、着衣、洗顔等何らかの介助を行っております。

毎日の生活は、朝6時30分に起床し、夜9時消灯までの間、食事など皆さんと一緒に行動をとって頂く時間以外は自由に生活しております。季節の折々には、その時期にふさわしい催しを行い、出来るだけ外出ができるよう心掛けています。

趣味の時間は、ボランティアの方々のご協力を得て、習字、墨絵、絵画、手芸、園芸、民謡、朗読等潤いのある生活を楽しまれております。

仲池上二丁目にある同じ建物内には、「養護老人ホーム池上長寿園」「池上高齢者在宅サービスセンター」があり、まさに、年寄りの里といった感があります。

ホームは、入居者が生活をしている場所なので自由に見学するというわけにはいきませんが、グループでお申し出があれば、出来るだけご説明・ご案内申し上げます。

(施設長 高橋英夫)

編集後記

ふれあい雪谷の九自治会も、昨年をもちまして、全自治会が、ビン・缶の廃品回収に参加することになりましたが、当番に携わっている方々のご苦労が、多々あるようです。「あさがお号」ではその「あれこれ」を取り上げてみました。

他人ごとにはせず、自分自身の問題として考慮の上、ご協力下さいますことを、お願い申し上げます。

もうすぐ夏休みです。ご家族での楽しい計画が立ちましたか。

地域でも、盆踊りや、お祭り、ミニスポーツまつり等ございます。皆様どうぞご参加下さい。

〔発行〕わがまち大田雪谷地区推進委員会
〔編集〕ふれあい雪谷編集委員会
連絡先 雪谷特別出張所内
大田区東雪谷四一三二二
電話 三七二九一五一七

〔発行日〕平成九年七月一日
通巻 第二十七号

まち
かど

雪谷F.C.

雪谷フットボールクラブは、雪谷小学校の児童、約六十名で十四年前から活動しています。

試合に勝つことはもとより、サッカーを通して、青少年の精神および身体の健全な育成を目的としております。

スポーツマンシップとして
一 ルールに従う

二 礼儀・フェアプレーの精神

三 ベストを尽くす

四 チームワーク

五 自己鍛錬

の徹底を目指しています。

ボランティアの指導員及び、子供たちの父母、OBの協力をえています。



晴れていれば毎朝の練習(土・日)の対外試合、親子サッカー大会、夏休みの静岡遠征等行っております。

Jリーグの隆盛、二〇〇二年のワールドカップ日本開催。

今や日本では、最も注目されているサッカーです。

胸に日の丸のマークをつけてプレーする子供たちを夢見つつ、日頃のトレーニングに励んでいます。

「継続は力なり」をモットーに、苦しいときにも頑張り通す動物的頭脳。また芸術的なプレイのできるクリエイティブな頭脳を今の知的頭脳中心の教育に負けない子供の将来のために、サッカーゲームは一番の教材だと思います。

(雪谷F.C.監督 大前卓也)

散歩道

六郎坂

旧上池上町の南部(仲池上一丁目十番)にある六郎坂は、東側を馬込に接する山の尾根道と、根方道を結ぶ古道で、往時はかなりの急坂であった。昭和九年頃の耕地整理により切り開いて現状になった。

この坂を六郎坂と呼ぶようになったのがいつからか分からない。中世より江戸時代末期

頃まで、そばに、海老澤六郎左衛門の家屋敷があったことに由来するといわれる。道筋には、古くから数軒の家があり、昔は北方の人々がここを通って池上本門寺にお参りしたのだという。

昭和二十年代前半までは、この坂道附近には、わずかながら、笹や茅が生えるガサ山の一部が点在していて山百合が自生している所があった。坂の下には、田畑やそこかしこから湧く清水が流れ、小川には小魚が棲み、トンボやホタルが飛び交い、静かな風景を呈していた。

昭和三十年前後から民家が増え、今ではその面影はない。



(上池上 海老澤清)

あきビン・あき缶の分別回収についてのあれこれ

5 自治会 平和島キャンプ

自治会ルー随筆

お稲荷さま合祀について



緑の森に囲まれた静寂な神域に鎮座します雪谷八幡神社は、永禄年間八幡大菩薩創記と伝えられ、信仰をあつめて参りました。その本殿の雪谷稲荷は、直井・国府方・田中一族の9人が講中としてお祀りして参りました。一方、東雪谷5丁目の小高い丘にある永久保稲荷は、永久保・田中一族の内9人が講中としてお祀りして参りました。そこで、両地のお稲荷さまを、合祀しようという話が数年前より講中にありました。

両お稲荷さまは共に数百年にわたり、永遠脈々と続いてきたものです。その両講中が相図り、合祀することがまとまりました。そこで、雪谷八幡神社北川宮司さまに相談いたし、御承諾を得たので早速造営にかかりました。雪谷稲荷の跡地に新築することに成り、平成8年11月の地鎮祭、上棟祭を終え完成となりました。

両講中の代表6名が平成9年1月京都伏見稲荷大社に詣で、両お稲荷さまの御神体を奉還しました。そして、新たに伏見稲荷大社の御神体「正一位伏見稲荷大明神さま」を拝受し、遷座祭を行い雪谷稲荷大明神と称することになりました。

2月9日初午祭には多数のお詣りをいただき賑やかでした。お稲荷さまは、五穀豊穡の神さまでしたが、広く殖産の神として商売繁昌・産業興隆・家内安全の守護神としてあまねく信仰をあつめております。

散策の折など、どなたさまでもお詣りください。
(東雪 永久保勝利)

昭和54年に小池、池の台、東中の3自治会が、小池小学校2年～6年を対象に始めた平和島キャンプも今年で19回を迎えました。現在は、笹丸、上池上自治会も加わり雪谷地区5自治会の合同で行われています。

この催しは、小学生が親元を離れて、1泊2日で、ジュニアリーダーの中学生、高校生指導のもとに、班活動を通して飯盒炊さん、キャンプファイヤー等の野外活動の楽しさを体験するものです。また、参加している小学生の、将来地域で活躍するリーダーへの育成を、目的としています。雪谷地区で活躍しているジュニアリーダーは、現役を含め120人程で、すでに、大学生、社会人となり後輩の指導に充っている人もいます。このキャンプが長く続けられたのも、5自治会並びに、小池小学校地区連絡協議会の皆様、各自治会の世話役青少年部、消防団の皆様方の協力があればこそです。これからは、役員の若返りが大きな課題のひとつです。地域の皆様の協力をおねがい致します。

(小池 大島章夫)

ふれあいに支えられる「しゃくなげ会」 —— 老後に生き甲斐が ——

一昨年の春、「しゃくなげ会」は3つの願いをもって発足しました。平均年齢68才です。

1. 童謡・唱歌を楽しく歌って、いつも明るく若々しい心を保っていききたい
2. 日本の、素晴らしい童謡・唱歌を、子・孫の代へと伝承していききたい
3. 歌を歌いながら、美しい心・温かい心の輪を広げていききたい

昨年は、切望していた第1回のチャリティコンサートを開くことが出来ました。福祉の施設に伺い、ふれあいの楽しい時を過ごさせていただき、会員一同感激、涙して参りました。

とかく年を重ねますと、歌う力が衰えてきます。

しかし、コーラスは、石川町の早川恵美子先生が根気よく、暖かくご指導下さるので私たちも熱がこもります。

さらに東雪谷にお住まいの志村洋子先生が、私たちのボランティア活動に積極的なお力添えを下さっていらっしゃいます。先生は東京都交響楽団の第一ヴァイオリンでご活躍の方でございます。

ふれあいを大切にしながら、目的を持って張りのある生活をすすめることが、老後の生き甲斐につながることを実感しております。

(しゃくなげ会 阿部淑子)

1) ルールを守らない

- ・決められた曜日に出さない。
(回収された後のケースの上にビン等を置いて行く)
- ・種別しないで種々雑多に出す。
(回収出来ないオイル缶、化粧ビンが入っている)
- ・飲み残しのままのビン、甘味の物に虫が入ったままの缶等があるので、簡単なすすぎをお願いしたい。
- ・当初は、ビンのキャップをしたまま出すので、当番の人が、張り紙で注意。最近ではきちんと出してくれるようになった。
- ・捨て方のマナーは追い追い良くなっているが、一般の燃えないゴミをビニール袋に入れたまま出すとかしないようにしてほしい。

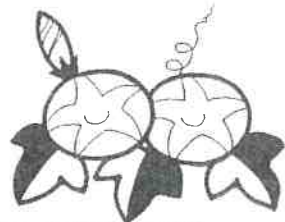
2) 道義的責任に欠け常識のない事をする

- ・犬のフンを袋に入れて、回収ケースに入れて行ったり、ケースの後ろに犬のフンをさせて行く。(この様な行為をしている人の為に、他の愛犬家の人達も迷惑を受けている)
- ・回収日前日の夕方から、入れ物を出しておいたら、ビンが入ったケースごと、道路に叩き付けたのか、粉々に割られていた。(こんな時、どこに相談したら良いですか)
- ・ビン、缶が沢山置いてあり、網がかかっている所をめがけて、車の中から、ビニール袋を投げて走って行くのを目撃

3) その他

- ・時々3週間分を回収する日があるが、特に夏になると空缶の量が多くて網袋が不足する場合があるので、網袋を充分用意してほしい。

☆ 地球のかぎられた資源を大切に
する為に、やさしく小さな協力を



自治会長さんがかわりました。

上池上自治会

(新) 渡辺昌房

(旧) 岡田豊雄

俳句

池華麗	千の流燈	風に揺れ
風湧いて	流燈	岸を離れたり
言ひすぎし	悔ひきずりて	炎天下
入海に	沿ふて去りゆく	日傘かな
手花火の	明りに浮かぶ	児らの顔
廃墟なる	古城に涼し	ワイン城
邯鄲の声	続くなり	草の道

(小池 鈴木美香)

(南雪谷 布田 幸子)

(上池上 服部 あさえ)

(小池 斎藤 あつ子)

(希望ヶ丘 松川 五十五)